

「北陸新幹線飯山駅開業に向けて」

観光ビジョンは 信越自然郷

平成27年春に北陸新幹線飯山駅が開業します。

飯山駅の開業を最大限に生かすため、駅から半径20き圏にある中野市、飯山市、山ノ内町、信濃町、飯綱町、木島平村、野沢温泉村、栄村、新潟県妙高市が信越9市町村広域観光連携会議を発足し、それぞれの地域の魅力を生かしながら、エリア全体が全国的に誇る「観光の聖地」を目指し、取り組んでいます。

また、地域のブランド化を促進し、地域資源を国内外に発信するために組織されたブ



▲記者発表の様子

ランドづくり検討委員会で、9市町村の特色を「豊かな水脈と山系、休火山と湖沼に恵まれた豊穡な風土」「千年(永い年月)風土に今も息づく生活の知恵と伝統文化」「豪雪によつて守られてきた「自然生態系」と捉え、ブランドコンセプトを「千年風土の豊穡の地」、ブランド観光地域づくりのビジョン(エリアネーミング)を「信越自然郷」と決定しました。

3月20日には、飯山市民会館において「信越9市町村ブランドシンポジウム」を開催し、9市町村長と阿部守一長野県知事によるパネルディスカッションなどを行いました。

今後、本市の持ち味を磨きつつ、市町村境にとられない、広域的な観光圏の形成とPRに努めていきます。

問い合わせ先

商工観光課観光係

☎(22)2111(内線259)

信越9市町村広域観光連携会議事務局(飯山市広域観光推進室)

☎0269(62)3111

市民の皆さんが栽培した食材の

放射性物質検査を受け付けています

市では、市民の皆さんの自家消費食材の放射性物質検査を、次のとおり受け付けています。

これまで給食用食材も含め、3月22日現在で227件の検査を実施しており、結果は全て「不検出」でした。

詳しい内容は、市公式ホームページへ掲載しています。

検査対象

市民の皆さんが自家消費用に自身で栽培した食材(販売

目的の食材は除く)

検査手続き

①事前に電話でご予約ください。検査日時などを打ち合わせします。

②検査日までに、食材約700gをみじん切りにして袋に詰めてください。

③検査日時に、食材(常温)と検査依頼書を検査場所へお持ちください。(検査依頼書は、豊田支所・各公民館などにあるほか、市公式ホームページからもダウンロード)

ロードできます。また、当日検査場所にて記載することも可能です。※食材採取日の記入が必要です)

④検査結果と検査した食材をお受け取りいただき終了です。(検査時間は45分程度で、証明書は発行しません。食材の処分はご自身でお願いします)

検査場所 豊田情報センター
2階(豊田支所隣)
検査費用 無料
検査結果の公表 個人情報を除き公表します。

申し込み・問い合わせ先
市民課生活交通安全係
☎(22)2111(内線238)

「農業者戸別所得補償制度」は「経営所得安定対策」に変わりました

「農業者戸別所得補償制度」については、平成23年度から本格実施されたところですが、平成25年度から「経営所得安定対策」に名称が変更となりました。

政策の内容は、農業者戸別所得補償制度と基本的に同じ枠組みで実施されます。

なお、平成26年度以降のあり方については、今後、国で検討することとなっています。

また、農家組合を通じて平成

25年産の作付けに係る営農計画書などを提出していただくこととなりますが、政策の内容をご理解いただき、記入漏れなどのないようお願いいたします。



問い合わせ先
農政課農政振興係

☎(22)2111 内線253

シンボルマーク決定



【入選作品制作意図】長野市在住の長針朱実さん

「目に止まるロゴ」を目指しました。世の中には、たくさんのロゴ、デザインワークがあふれています。そのような中、「一見、気が付かなかったけど、これって何が書いてあるの?」とちょっと目が止まる、そして読んでみるとなんとなく忘れられない言葉をあしらってみました。

『カナカナカノカ ナンセカンセ ドッコイサノ』

この言葉は、中野市民ならよく知っている「中野小唄」からいただきました。「なんとなく頭から離れない」「よくわからないけど気になる」そこから「信州なかの」に興味を持ってもらえるきっかけになればと思います。

「中野市産地・観光PR用シンボルマーク」が決定しました。

シンボルマークについては、平成24年9月から作品を募集したところ、北は北海道、南は沖縄、さらには海外からも応募をいただきました。

厳正な審査の結果、応募総数805作品の中から、長野県長野市在住の長針朱実さん(会社員)の作品が選ばれました。

ご応募いただいた皆さん、大変ありがとうございました。決定したシンボルマークは、農産物や加工品のパッケージ、観光PR、今後、開催される各種イベントなどに使用していきます。

なお、シンボルマークの使用基準など詳細につきましては、売れる農業推進室までご相談ください。

問い合わせ先

売れる農業推進室推進係
☎221111(内線406)



中野立志館高等学校と パートナーシップ協定を締結

市と中野立志館高等学校は、3月27日に地域での人材育成を目的としたパートナーシップ協定を締結しました。

今後、市は高校生のアイデアや感性を事業に生かし、中野立志館高等学校の生徒の皆さんは、産地・観光PR事業に継続的に参加することで地域への関心を深め、生きていくための総合的な学力が養われていくことが期待されます。

シヤクヤク花びら染めストールで

産地をPR

中野市が生産量日本一を誇る、市の花「シヤクヤク」は、栽培過程で花びらが大量に廃棄処分されています。

このたび、廃棄処分される

シヤクヤクの花びらを再利用した商品開発に取り組み、花びらで染色した雑貨やストールが完成しました。

シヤクヤクの出荷時期に併せて、市役所窓口職員がストールを着用し、シヤクヤクの産地をPRします。

着用期間

4月22日(月)～5月10日(金)

6月3日(月)～14日(金)

着用者

総合窓口および市民課窓口職員



▲花びら染めストール